



Michiyoshi Inoue

©Orchestra EnsembleKanazawa

Conductor

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA
"情熱" Passion

広島交響楽団
第346回定期演奏会

2015 **2.27** 金

18:45開演(17:45開場)
Fri Feb 27 2015 Start 18:45(Open 17:45)

広島文化学園HBGホール
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall
〒730-8787 広島市中区加古町3-3

～井上道義 復帰広島公演～

パリで紡ぐ印象の旅

三善 晃:

樹上にて(1993年改訂版)

Akira Miyoshi: Sur les arbres(1993 version)

プーランク:

2台のピアノのための協奏曲二短調

Poulenc: Concerto for two Pianos in D minor

ハイドン:

交響曲第87番イ長調Hob.I-87

Haydn: Symphony No.87 in A major Hob.I-87

〈指揮〉井上 道義 〈ピアノ〉児玉 麻里・児玉 桃

Mari Kodama



Momo Kodama




Piano ©Felix Broede

©Marco Borggreve

チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)
エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ローソンチケット(Lコード:69287)・チケットぴあ(Pコード:219-734)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売
チケット発売日:一般プレイガイド 2014年12月27日(土) / 広響事務局 2015年1月6日(火)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社
助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)
後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社

お問い合わせ

広響事務局 TEL: 082-532-3080 E-mail: info@hirokyo.or.jp
中国新聞企画サービス TEL: 082-236-2230

広響公式ホームページ ▶



パリで紡ぐ印象の旅



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

プーランクは言わずと知れたパリジャン。

三善見はパリ高等音楽院に留学し、フランス音楽に傾倒した日本を代表する作曲家。

ハイドンとはいうと…パリの新設楽団からの依頼を受け紡いだ6連作の「パリ交響曲」から、

今回演奏する第87番は最も喜びと生命力にあふれた秀作です。ソリストに姉妹で活躍する児玉麻里と児玉桃。

大病からの復帰により、情熱に燃える井上道義を迎え、多彩極まる作品をお楽しみいただきます。



指揮
井上 道義
Michiyoshi Inoue
Conductor

1946年東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、録音をはじめ世界的な活躍を開始する。1976年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。1977年から1982年までニュージーランド国立交響楽団の首席客演指揮者、1983年から1988年まで新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督、1990年から1998年まで京都市交響楽団の音楽監督、常任指揮者を務め、斬新な企画と豊かな音楽性で注目を浴びた。

1990年ザ・シンフォニーホール「国際音楽賞・クリスタル賞」、1991年「第9回中島健蔵音楽賞」、1998年「フランス政府芸術文芸勲章(シュヴァリエ賞)」、2009年「三菱UFJ信託銀行賞(歌劇イリス)」、2010年「平成22年京都市文化功労賞」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライトンホテル・リレー音楽祭)」を受賞。

2007年1月よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティストック・アドバイザーに就任。ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実験的企画を敢行し続けている。2014年4月に大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者に就任。



ピアノ
児玉 麻里
Mari Kodama
Piano

パリ国立高等音楽院および同音楽院マスター・クラス卒業。ピアノをジェルメーヌ・ムニエ、タチアナ・ニコラエフ、アルフレッド・ブレンデル、室内楽をジュヌヴィエヌ・ジョア・デュティユに学ぶ。同音楽院を修了後すぐに、ロンドン・フィルとの共演、ロンドンでのリサイタル・デビューなどで賞賛を受ける。以来、ベルリン・フィルとの共演をはじめ、ヨーロッパ各国、ついで北米、更に日本、シンガポールでもオーケストラの共演、リサイタル、音楽祭への出演等々、精力的な演奏活動を展開しており、国際的な名声を確立している。1995年にはカーネギーホールでのニューヨーク・デビューを果たし、1999年からロサンゼルスにて、2003年から東京にて開催された「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」は特に注目を集めた。また、2003年から11年の歳月を費やし完成させた「ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全集」のCDが2014年にドイツのペンタトーンよりリリースされ、更にケント・ナガノ指揮による「ベートーヴェン ピアノ協奏曲全集」も完成させた。



ピアノ
児玉 桃
Momo Kodama
Piano

1991年、ミュンヘン国際コンクールにて最高位に輝き、以来、国内はもとより欧米の名だたるオーケストラや国際音楽祭などに招かれている。パッハからメシアンに至る幅広いレパートリーと表現で活躍。最近では水戸室内管弦楽団のヨーロッパツアーや、ルツェルン音楽祭で活躍。2009年中島健蔵音楽賞および、芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。2012年には、2011年9月に開催したリサイタル「児玉桃ピアノ・ファンタジー vol.1」が佐治敬三賞を受賞。また、2012年ロン＝ティボー国際コンクールの審査員を務めた。2013年11月にはルツェルン音楽祭、ウィグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫：練習曲集」をルツェルン音楽祭、東京オペラシティコンサートホール、ロンドン・ウィグモアホールにて初演した。ECMよりリリースされた最新CD「鐘の谷～ラヴェル、武満、メシアン：ピアノ作品集」は、ニューヨーク・タイムズ、サンフランシスコ・クロニクル、ル・モンド、仏クラシカ・マガジン、テレマほかで大絶賛を博した。パリ在住。

次回定期演奏会 2015 3.13 金 第347回定期演奏会

広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)

アンサンブル

絆で奏でる音楽の力

ピーター・ウォーロック：キャプリオル組曲（弦楽合奏版）

モーツァルト：ピアノ協奏曲第17番ト長調K.453

モーツァルト：交響曲第41番ハ長調K.551「ジュピター」

昨年のシュタイデに続き、世界的コンサートマスターを迎えての指揮者なし第2弾。2009年までベルリン・フィル第一コンサートマスターとして活躍し、現在も精力的にソロや室内楽で活躍する安永徹とソリストに市野あゆみを迎え、モーツァルトの愛情に満ちた協奏曲とラストシンフォニーを。胸高鳴るあの感動を再び。



(コンサートマスター) 安永 徹 (ピアノ) 市野 あゆみ